

# 第18回 花巻市景況調査結果

(平成26年7月～9月期)

## 花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は95%。

DI値・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- ▶ 「業況判断DI 1.0ポイント好転」
- ▶ 「売上額DI 4.3ポイント増加」

## 業況判断DI

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が1.0ポイント縮小(▲27.2→▲26.2)した。

業種別に見ると、製造業が前期まで3期連続でマイナス幅が拡大していたが、今期は前期比16.7ポイントマイナス幅が縮小(▲22.2→▲5.6)している。

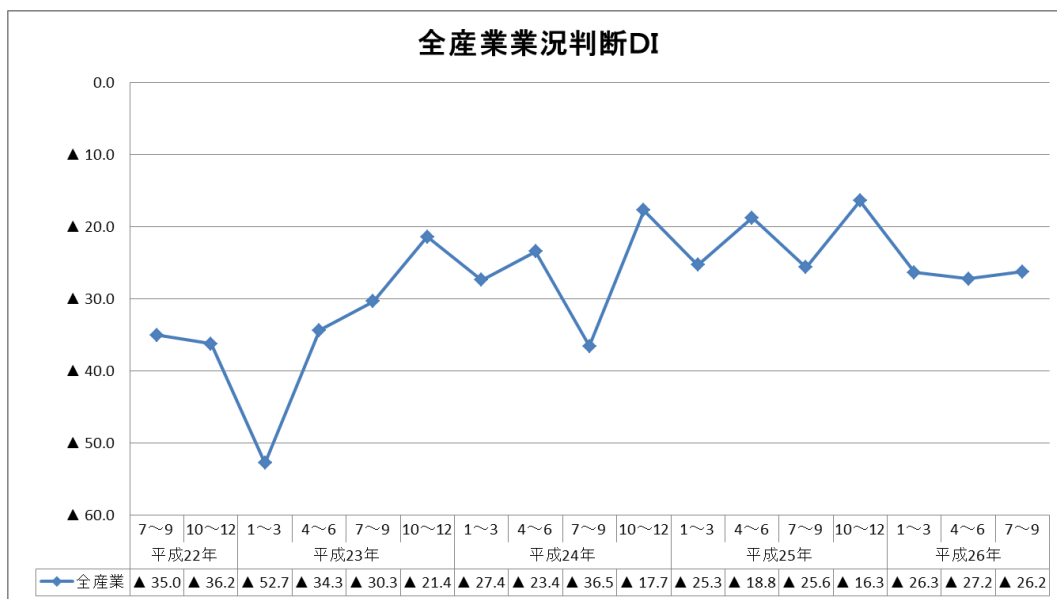
建設業は、前期まで2期連続でマイナス幅が拡大したが、今期は5ポイントマイナス幅が縮小(▲10.0→▲5.0)している。

卸売業、小売業は横ばいとなっており、サービス業は16.7ポイントマイナス幅が拡大(▲22.2→▲38.9)している。

来期予想は、全業種で悪化を予想している。

全国の調査結果でも全産業平均業況判断DIは前期差4.5ポイントマイナス幅が縮小(▲23.2→▲18.7)しており、業種別に見ても製造業、非製造業ともマイナス幅が縮小している。

業況判断(前期比)		平成23年					平成24年					平成25年				平成26年			前期増減	来期予想	
年	月期	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業		▲11.0	▲33.3	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	↑	16.7	▲16.7
建設業		▲35.0	▲30.0	▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	↑	5.0	▲10.0
卸売業		▲44.0	▲55.6	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	→	0.0	▲55.6
小売業		▲46.0	▲34.3	▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	→	0.0	▲40.0
サービス業		▲39.0	▲27.8	▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	↓	▲16.7	▲44.4
全産業		▲35.0	▲36.2	▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.3	▲26.3	▲27.2	▲26.2	↑	1.0	▲33.3



## 売上額DI

前期は、▲25.7と低水準のまま横ばいであったが、今期は▲21.4と4.3ポイント改善した。業種別に見ると、製造業がDI値0のまま横ばい、建設業は10ポイント改善してプラス5に転じた。卸売業・小売業も2ケタ改善している。サービス業は22.2ポイントマイナス幅が拡大(▲27.8→▲50.0)した。

全国の売上額DIは、製造業、非製造業ともにマイナス幅が縮小しており、全産業平均6.6ポイントマイナス幅が縮小(▲23.1→▲16.5)している。

来期予想では、サービス業がやや改善を予想しているものの、その他業種は悪化を予想している。

年	平成23年						平成24年				平成25年				平成26年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲11.0	▲33.3	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	→	0.0	▲16.7
建設業	▲15.0	▲40.0	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	↗	10.0	▲10.0
卸売業	▲22.0	▲11.1	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	↗	11.1	▲55.6
小売業	▲40.0	▲37.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	↗	22.9	▲45.7
サービス業	▲44.0	▲16.7	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	↘	▲22.2	▲33.3
全産業	▲26.4	▲27.7	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	↗	4.3	▲32.3

## 経常利益DI

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が0.5ポイント縮小(▲33.7→▲33.2)した。製造業は横ばいを示し、建設業・小売業は好転、卸売業とサービス業は悪化しているが、全産業平均では横ばいとなった。

全国値では、経常利益DI前期差2.5ポイント(▲25.4→▲27.9)とマイナス幅が拡大している。

年	平成23年						平成24年				平成25年				平成26年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲28.0	▲16.7	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	→	0.0	▲44.4
建設業	▲40.0	▲55.0	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	↗	5.0	0.0
卸売業	▲67.0	▲44.4	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	↘	▲11.1	▲44.4
小売業	▲60.0	▲54.3	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	↗	14.3	▲40.0
サービス業	▲56.0	▲44.4	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	↘	▲5.6	▲38.9
全産業	▲50.2	▲43.0	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	↗	0.5	▲33.6

## 資金繰りDI

全産業平均で5.4ポイントマイナス幅が縮小(▲29.0→▲23.6)した。サービス業は悪化したものの、その他の業種は好転している。

全国値では、全業種平均1.3ポイントとわずかにマイナス幅が縮小(▲16.3→▲15.0)している。産業別でみると製造業は横ばい、非製造業でマイナス幅が縮小している。

年	平成23年						平成24年				平成25年				平成26年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲22.0	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	↗	5.6	▲16.7
建設業	▲30.0	▲20.0	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	↗	10.0	▲10.0
卸売業	▲56.0	▲33.3	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	↗	22.2	▲55.6
小売業	▲54.0	▲34.3	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	↗	5.7	▲25.7
サービス業	▲39.0	▲11.1	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	↘	▲16.7	▲33.3
全産業	▲40.2	▲24.2	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.3	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	↗	5.4	▲28.3

## 従業員DI

従業員数は、全産業平均で7.1ポイント増（▲10.3→▲3.2）となっている。産業別にみると、製造業で横ばい、その他業種はいずれも増加となっている。

来期予想では、製造業・卸売業は横ばい、その他業種は増加を予想している。

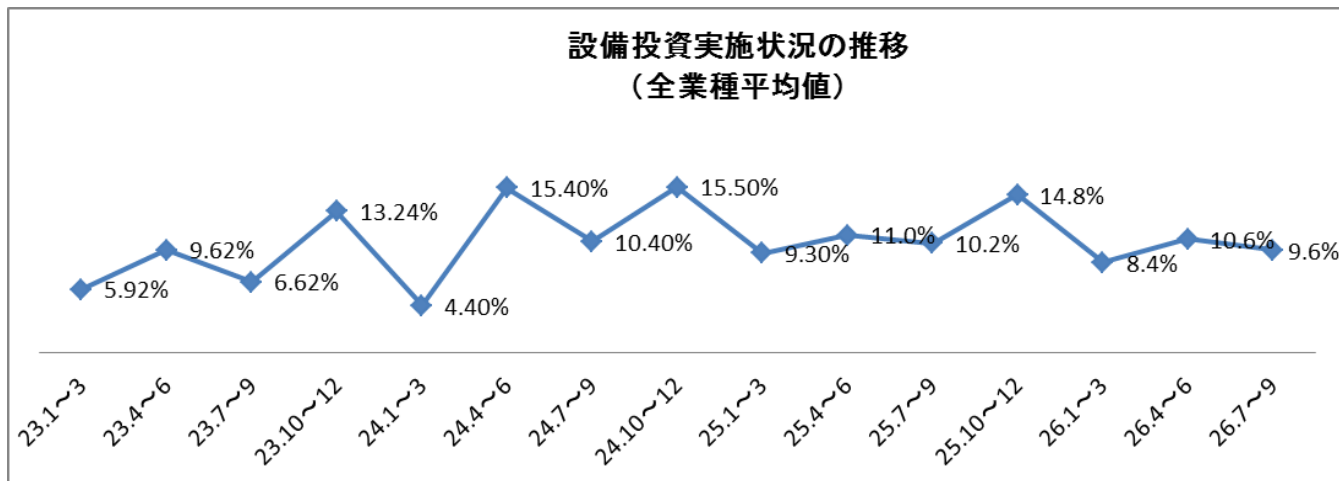
全国調査の従業員数過不足DIは、昨年半ばから年初にかけて減少している。今期は一部産業で上昇に転じているものの、全産業ベースで▲11.7と不足感が強まっており、特に建設業及びサービス業では不足感が強い。

従業員DI(前年同期比)

年 月期	平成23年						平成24年				平成25年				平成26年			前期増減	末期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲11.0	▲22.2	▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	→	0.0	0.0
建設業	▲25.0	▲15.0	▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	↗	5.0	▲15.0
卸売業	▲11.0	11.1	▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	↗	22.2	0.0
小売業	▲9.0	▲2.9	▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	↗	2.9	▲11.4
サービス業	▲6.0	0.0	▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	↗	5.6	▲11.1
全産業	▲12.4	▲5.8	▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.3	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.3	▲3.2	↗	7.1	▲7.5

## ■設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は、9.6%（前期 10.6%）と1ポイント減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合も9.6%と横ばいの見込み。
- ・ 全国値は、17.1%で前期より0.5ポイント増加している。来期見通しはやや減少の見通し。



## ■直面している経営上の問題点

建設業	1位	原材料価格の上昇	18%	卸売業	1位	需要の停滞	24%
	1位	民間需要の停滞	18%		2位	販売単価の低下・上昇難	18%
	3位	官公需要の停滞	13%		3位	仕入単価の上昇	18%
製造業	1位	原材料価格の上昇	23%	サービス業	1位	需要の停滞	26%
	1位	需要の停滞	23%		2位	利用者ニーズの変化	21%
	2位	製品単価の低下・上昇難	14%		3位	利用料金の低下・上昇難 新規参入業者の増加	11%
小売業	1位	購買力の他地域流出	25%				
	2位	需要の停滞	14%				
	3位	消費者ニーズの変化	10%				

- ・ 建設業で、前期ランク外となった「材料価格の上昇」が今期18%で1位となった。
- ・ その他の業種は前期と同じ。
- ・ 全国調査における経営上の問題点は、建設業で「材料価格の上昇」が4期連続の1位となっている。製造業では「需要の停滞」が1位、「原材料価格の上昇」が2位となっている。その他の業種においても順位に若干の違いがあるものの、ほぼ同じ項目が挙げられている。